

日時 平成28年3月31日（木）午後3時～午後4時

場所 新城市役所 政策会議室

1 開会（15：00～）

2 会長あいさつ

3 議事

【承認事項】

・第2回総合計画審議会の議事録署名者について

【事務局説明】

今年度の審議会は、第2次総合計画策定を見据えて新城市基本構想についての答申をいただきたいということで、これまで様々なご議論を重ねていただきました。前回、市民部会での検討結果をご報告いただいた後、この審議会でたくさんのご意見をいただきましたが、それらを基に事務局で答申案を検討するための資料としてたたき台を作成し、3月9日に市民部会でご検討いただきました。その結果が、事前に委員の皆様にお送りさせていただいた資料になります。

資料「たたき台修正後（見え消し及び解説）」について説明した後、答申案（市民部会案）を読み上げた。

○会長

只今、説明がありましたように、市民部会の皆様に答申案をご検討いただきました。この1か月の間で大変ご苦勞いただいたと思います。今日、最終的には市長に答申書を手渡すということを前提にしておりますので、この案を案ではない形にしたいと思っております。この案についてご意見いただきたいと思いますがいかがでしょうか。

○委員

非常に希望に満ちたもので良いなと思って読ませていただきました。1点、本当に細やかなことですが、「エコやエネルギーなどに限定せず」の「エコ」という略語が、これだけの格式のものなので、「エコロジー」というきちんとした言葉を選んだ方がきれいという気がしました。

○委員

「まちづくりの方向性、ビジョン等」の「ビジョン」ですが、このビジョンというのは、基本構想に使われているまちづくりビジョンや行政経営ビジョンと捉えてよいのでしょうか、それとも一般的な意味でのビジョンなのか。

○事務局

事務局としましては、一般的なビジョンという意味で捉えています。

○委員

「新城市人口ビジョン」というのは、新城市の人口ビジョンとして設定されているものですね。

○事務局

これは、地方創生に基づいて策定した「新城市人口ビジョン」という言葉がございます

ので、そのままのとおりとなります。

○会長

では、「新城市人口ビジョン」は特定のことを指しているの、鍵括弧としませんか。

#### 【答申書の決定】

○会長

それでは、審議会としての最終的な答申書とするかどうかについて、挙手によりお諮りしたいと思いますので、よろしくお願いします。改めて、先ほどありました「新城市人口ビジョン」は鍵括弧をつけるということ、「エコ」を「エコロジー」と修正するというところで、この2点を含めて答申書とするということで、賛成の方は挙手をお願いします。

#### 【全員挙手】

○会長

ありがとうございました。それではこの案で答申書としたいと思います。ご審議ありがとうございました。以上で本日の議事は全て終了ということになります。少し時間がありますが、事務局をお願いします。

#### 【答申案の修正作業及び答申の準備】

○事務局

お待たせいたしました。答申の準備が整いましたので、早速会長より答申をお願いしたいと思います。会長、よろしくお願いします。

#### 【会長から市長に答申】

市長あいさつ

大変、長時間にわたりありがとうございました。昨年の11月5日付けで諮問をさせていただきました新城市総合計画基本構想における様々な諸点について、只今大貝会長はじめ皆様にまとめていただいたものを受け取ったところでございます。次の基本構想の策定にあたっての留意点、また、今後盛り込むべき視点について、さらには見直すべき視点についても詳細にご指摘をいただきました。また、関係する資料につきましても事前に私どもにいただいておりますので、それを拝見いたしまして、皆様方が本当に熱心に、また色々な角度から議論をいただけたことをしっかりと受け止めることができたところでございます。この答申については、当初の計画よりも少し前倒しをして、後期基本計画の検証並びに第2次総合計画につながるような形で検証をいただきました。丁度、時あたかも地方創生の動きが全国の中で動いてまいりまして、本市におきましても「新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」をつい先だって策定したばかりでございます。これらがいよいよ動き出すのが、平成28年度でございますが、この年度からまた我々の第1次総合計画の最後の仕上げの段階、そして、その検証から第2次総合計画へ向かってのステップアップを図る時期に重なってまいります。さらに、新東名開通という大きな環境変化の中での新城市政運営でございますので、皆様方から今いただきました諸点について、必ず盛り込み、また反映できるような形で、今後の総合計画の策定並びに執行について留意をしてまいりたいと思っております。いずれにしましても、大変ご多忙の中を何度も審議会にお出ましのいただきながら、色々な議論を交わしていただいたことに心から感謝を申し上げますとともに、私ども市職員一同、総合計画審議会の皆

様の答申、また、それに費やされたご熱意を受け止めて、市政執行に当りまして全力を尽くしてまいる所存でございます。改めて御礼を申し上げまして、ご挨拶といたします。ありがとうございました。

### 【委員の皆様から】

- ・住民投票など色々あった中で、それでも自治を進めていこうという方針をここで打ち出すことができたということ、非常に心強く感じました。私たちの年代がこれからどういう風にして頑張っていこうかということ、明確に示すことができていないかと思えます。実は、新城市が消滅可能性都市と言われた時には、大きなショックでした。これからどのようにダウンサイジングしていったら良いのだろうかということ、私はすごく頭をよぎったのですけれども、ここに書いてあることは、非常に心強く、力強いことがたくさんありまして、もちろん全てがバラ色というわけではないと思えますけれども、取り組むべきこと、積極策がこれだけきちんと出せる地域というのは、今、実はそんなに多くないのではないかと思えます。恵まれた新城という地域をこれからは担い手としても頑張ってお支えてまいりたいと思えます。
- ・市民部会で案をつくっていただいて、これが実現できれば良いなと思えます。先ほど、市長さんから予算の中に盛り込んでしっかりやっていきたいという言葉いただきましたので、期待をしながら見届けたいと思えます。
- ・せつかくの時間を割いて大変な作業をやっていただいたわけですから、絵に描いた餅に終わらないように。やはり、決め事を確実にやっていくという、「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうするか」というチェック機能をしっかりやらないと。「残念でした、また来年頑張ります」では困るわけです。そこは、行政は虚業の世界ではなく、実業の世界に近づくように、そういう委員会も一度はやったことがあるわけですから、きちんと浸透して、やるべきことはやるようにしないといけない。とても地理的条件もよくなってきたので、それをうまく確実に実行するようにぜひお願いしたいと思います。
- ・それぞれの意見も取りまとめいただいて、ぜひ、良い基本構想をつくっていただきたいと思えます。これは、役所の職員や市長さんがやるということもありますけれども、市民が自覚して実行することが極めて大事なことでありますので、共有をしてやっていただきたい。共にやるという考え方のもとに、まちづくりが進められると良いかなと。今もやっていただいていますけれども、より多くの人に参加してもらえ、多くの人の意見を取り入れるということが必要かと思えますので、よろしくお願ひします。
- ・答申書にありますように、わかりやすいように市民と職員が一体となって、良いまちづくりをしていただきたいと思います。
- ・答申書はこの1枚になりましたけれども、4回の市民部会を重ねて、今日はお見えになっていませんが、若い人の意見を直接聞かせていただいて、私も大変勉強になりました。また、事務局の皆さんも本音で話していただいた中で、出来上がった答申書ですので、ぜひ、実行できるようにお願いしたいと思います。
- ・この会に参加して、私はとてもこの新城市の先方が見えたような、そんな錯覚ですけれども、とても参考になりました。勉強になりました。この10年間の新城市を見てきて、かなり発展したなというのは、根底にこの総合計画があったんだということが分かりました。もし、また携わることがあるとしたら、地域の代表として出てきているわけですから、そういう目を持って臨みたいと思えます。
- ・第1次総合計画を改めて細かく読ませていただきましたところ、合併して早い段階で計画の策定に取り掛かれてまとめたにも関わらず、随分良くできた計画だったんだ

なということを改めて感じました。色々な意見がある中で取りまとめられていかれるのは、首長として大変なことだろうと思いますけれども、やはり、新城市に住む市民の皆さんは、色々な希望や思いがたくさんありますから、うまく取りまとめていただけたらと思います。市長さんから最初に山湊馬浪の話を書きました時には、今さらこの地域で無理ではないかなと正直思いましたけれども、こうして新城インターができてみますと、「山の湊」になれるかもしれない、やり方によってはできるかもしれないと感じるようになりました。皆さんの意見もそうですけれども、せっかくこの機会を得たので、色々なところとリンクしてやっていただけるとありがたいと思います。

- わかりやすい答申案にまとまって、本当に良かったと思います。私の住んでいる学区では、この度新一年生が今までよりも人数が増えましたので、それはすごく明るい兆しだなと思っています。これからも「山の湊」の都市として、新城市も大いに明るい未来があるのではないかなと思いますので、これからもよろしくお願いします。
- 今回の答申書ですけれども、本当に委員の皆さん、とりわけ市民部会の皆さんは本当に時間を使って検討していただいて、本当に絵に描いた餅にならないようにしていただきたいのは、もちろんそうですけれども、答申の中身として委員皆さんの新城に対する思いが詰まっておりますので、ぜひ、第2次の基本構想はしっかりと取り込んでいただいて、実施する施策にしっかりと反映させていただいて、本当に将来このようになるということを一人ひとりが見えるような形で進めていただきたいと思います。
- 大変、勉強させていただきました。最後に近々の「もっくる新城」で見た様子について、特に春休みに入りまして、連日満車で新東名のインターの入口周辺まで平日にも関わらず多くのお客様にお越しいただいております。それは、非常に喜ばしい反面、そこが恰好の目的地になってしまっている現状があります。そういう観点からすると、この見直すべき事項の中にありますように、まちづくりのためのデータ収集・分析の新城インターやパーキングエリアの利用状況等というところを膨らまして、それをどういう風にPDCAに結び付けていくか。成長につなげるというのは、観光であったり、産業振興であったり、企業誘致、人口増加であり、そういうところにこの見直すべき事項という大きな事項に入れてくださっていますので、その責任の重さとこれから先も「もっくる新城」が観光目的地だけで終わらないような努力を続けてまいりますので、引き続きご指導をよろしくお願いします。

## 会長

皆さん、長い期間にわたって協力いただきましてありがとうございます。今日、まとまった答申書の中には、新城市民の皆さんの思いが詰まっているのではないかと思います。特に市民部会の中で4回にわたって、本当に熱心に議論いただき、その成果がこの審議会の答申という形にまとめたのではないかと思います。私は、会長としてどこまでお役にたてるのかどうかわかりませんが、私自身は新城市民ではないので、外からいつも新城市を見ている立場ではありますが、今まさに新城市が変わろうとしているというか、新城市に対する見方が完全に変わっているなというのを実感しています。色々なところから新城市の今後のことについて、インターが開通したことによる影響であるとか、色々な話を聞くことが非常に多くあります。今後、良い面もあれば悪い面もあるかもしれませんが、それを新城市としては黙って見ておくのではなくて、特に行政の立場からすれば、それを如何に良い方向に結び付けていくか、新城市の発展に結び付けていくかということだと思います。人口が減るとするのは、これは全国どこでも同じ現象として起こってくることでありますので、そのことを前提として如何に豊かな地域社会をつくっていくかということが一番求められていることだと思います。その辺はなかなか簡単に実現できることではありませんけれども、今日の答申書の最後に書いてある「市

民と行政が夢を共有し」とこれは本当に良い言葉だなと思いますが、ぜひ、市民の皆さんと行政が一体となって、新城市のまちづくりを進めていただけたらと思います。いずれにせよ、来年度またこの第2次総合計画基本構想策定に具体的に取り掛かるとは思いますけれども、この答申書に踏まえた形で進めていかれることを望んで、私の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

市長

それぞれのご指摘、本当にありがとうございました。第1次総合計画で掲げたことが色々な形で市民の皆さんのお力で具現化してきていることもございますし、また、新しい時代の検証にさらされているものもたくさんございます。ともあれ、この10年の中で、地域自治区制度や若者議会等はじめ、大きな自治体のあり方そのものも構造そのものも変えてきた自負を持ちながら、しかし同時に、これからこそ、その力を発揮していかなければならない時代環境を迎えているということの責任感、使命感を持ってはたらいていかなければならないと改めて思った次第です。会長のご指摘のとおり、新東名の開通が我々もかなり大きく変わるだろうと予想はしていたのですが、それが予想以上に起きている現象も多々見られます。そして、奥三河地域の住民にとりましては、とりわけ名古屋圏の動きというものが、直に影響を及ぼすという環境に入ったこと、そのことの持つ意味を市民の皆さんにしっかりと共有をしながら進んでいかなければならないと思っております。その意味で、非常にダイナミックな動きをしていくべき時期でありますし、色々な後ろ向きの議論に惑わされずに、しっかりと前を向いて進んでいかなければならないと思っております。いずれにしましても、第2次総合計画に向かっている橋渡しを皆様方にしていただけたと思っておりますので、今後の議論のときにも、ぜひ、今日お見えの皆様方にも積極的に参加いただき、ご指導、ご鞭撻を願いたいと思っております。ありがとうございました。

○事務局

11月からの短い期間ではありましたが、大変熱心にご議論いただきまして答申することができました。事務局を代表して厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。以上を持ちまして、平成27年度新城市総合計画審議会を終了させていただきます。

～16:00 終了